

チャにおける炭疽病・輪斑病複合抵抗性品種 ‘さえあかり’を基幹とした病害防除

(本文 4 ページ参照)



①炭疽病・輪斑病抵抗性緑茶用品種 ‘さえあかり’
2009年4月17日撮影



②チャ炭疽病極弱の‘さやまかおり’(左)と抵抗性の‘さえあかり’
(右)の秋芽停止期における炭疽病発生の差異

吉田克志氏原図

クモヘリカメムシの発生時期を決定する環境要因

(本文 8 ページ参照)



①エノコログサ穂上のクモヘリカメムシ雌成虫



②クモヘリカメムシの飼育の様子 (左: 野外採集成虫, 右: 室内飼育幼虫)

橘 真一郎氏原図

植物ホルモンであるジャスモン酸による ミカンキイロアザミウマの忌避効果

(本文 17 ページ参照)



①ミカンキイロアザミウマ
(雌成虫)



②シロイヌナズナ野生株と
coi1-1 変異体のアザミウマ被害



③ジャスモン酸処理によるアザミウマ被害の軽減

安部 洋氏原図

マメシクイガのダイズ圃場での発生生態

(本文 27 ページ参照)



①マメシクイガ幼虫



②マメシクイガ幼虫に被害されたダイズ子実



③マメシクイガ成虫



④マメシクイガフェロモントラップ



⑤フェロモントラップに捕獲されたマメシクイガ成虫

樋口博也氏原図

新規ネポウイルスの発見

(本文 31 ページ参照)



①メロン微斑ウイルスが感染したメロンにおける病徴

富高保弘氏原図

イネ南方黒すじ萎縮病（仮称）

(本文 46 ページ参照)



①セジロウカ成虫



②イネ南方黒すじ萎縮病の症状：葉脈の隆起



③葉先のねじれ



④株の萎縮（左が罹病株）

①松村正哉氏，②～④酒井淳一氏原図

東アフリカ，ウガンダにおけるイネ栽培と害虫の発生状況

(本文 49 ページ参照)



①デメバエ類（シュモクバエ類）成虫



②トゲハムシ類



③トビハムシ類

藤家 梓氏原図